



第69回日本透析医学会学術集会・総会

企業共催シンポジウム3 KS-3

多職種間で考える足病治療

| 日時 2024年 **6月7日** (金) **16:25-18:25**

| 会場 アネックスホール2階・F203+F204

| 司会 **酒井 謙** 先生 東邦大学医学部 腎臓学講座 教授

飯田 修 先生 大阪警察病院 循環器内科/第二大阪警察病院大動脈・血管センター 部長

| 演者 **曽我 芳光** 先生 小倉記念病院 循環器内科 部長

地域であしを診る

小林 平 先生 JA広島総合病院 心臓血管外科 主任部長

ワンチームで挑む重症下肢虚血

鈴木 利彦 先生 東京ベイ・浦安市川医療センター 腎臓・内分泌・糖尿病内科 部長

**多職種で”つなぐ”戦略：
レオカーナによる下肢創傷治療の腎臓内科的アプローチ**

木村 知己 先生 川崎医科大学医学部 形成外科学 講師

足潰瘍の診断と治療 ～形成外科医の立場から～

内山 陽介 先生 済生会横浜市東部病院 臨床工学部 主任

CEの立場から伝えたい ～CLTI オプション レオカーナの今～

藤井 さつえ 先生 総合高津中央病院 看護部 副看護部長

CLTIの足を救うために私達 看護師に出来ること

共催：第69回日本透析医学会学術集会・総会 / 株式会社カネカメディックス